

|             |             |             |            |     |
|-------------|-------------|-------------|------------|-----|
| 書道で用いるすずり   | は、中国文化の伝来と  | ともに日本に伝わった  | といわれている。5世 | 40  |
| 紀には日本でも器と   | ともに生産され、多くの | 出土品が発掘されてい  | る。これは、どのよう | 80  |
| にして作られているの  | だろうか。まず機械を  | 使用して材料である原  | 石を平らにし、電動の | 120 |
| こぎりで大まかに形作  | る。職人は刃の付いた  | のみを肩先に当てて、  | 全身を使って削る。経 | 160 |
| 験値と勘が頼りの繊細  | な技術である。そして、 | 最初に粗め、次に細   | かな目の研磨する道具 | 200 |
| で磨き上げる。さらに、 | ろうや漆を丁寧に塗   | って薄い被膜を表面に  | 付けて出来上がりだ。 | 240 |
| 現在もこの加工方法で  | 手作りされている。↓  |             |            | 260 |
| 日本では、岩手、山   | 梨、愛知、三重、京都、 | 山口などで生産されて  | いる。それぞれの産  | 300 |
| 地ごとに石の名前が付  | けられており、一種の  | ブランドのような価値  | を持っている。中国の | 340 |
| ものでは最高級とされ  | ている石や唐の時代の  | 泥土などから作られた  | ものが有名である。良 | 380 |
| 質の材料を使ったもの  | が多くあり、日本でも  | 非常に貴重な品として  | 扱われている。↓   | 418 |
| すずりとは、人が文   | 字を書くようになって  | から、墨を水で溶くた  | めの道具として考案さ | 458 |
| れたものである。日本  | 伝統の茶道具で、その  | 発展とともに用具類が  | 高値で取引され、芸術 | 498 |
| 性を帯びていったよう  | に、書道においても同  | 様の現象が起きた。筆  | や和紙、文鎮などにも | 538 |
| 専門の作家が登場した  | のだ。現在では、すず  | りの代表的な形といえ  | ば、長方形や円形など | 578 |
| 自然の姿をそのまま生  | かしたものである。外  | 側に文様を彫り込んだ  | り意匠に工夫を凝らし | 618 |
| たりした品が販売され  | 、使う人の趣味がよく  | 分かる道具となった。↓ |            | 649 |
| また、国の伝統工芸   | 品として、職人による  | 発表の場も多く与えら  | れている。もしそうし | 689 |
| た機会に巡り合えたら  | 、以下のポイントに留  | 意して眺めてみよう。  | 材料である原石の産地 | 729 |
| がどこで、その特長を  | 生かした仕上がりにな  | っているか。色や風合  | い、つやと形に均整が | 769 |
| 取れているか。作品名  | と第一印象は合ってい  | るか。このような点に  | 注目し、実用的という | 809 |
| よりも、むしろ芸術的  | な観点から鑑賞してみ  | ると面白い。一口にす  | ずりといっても、その | 849 |
| 奥深さは計り知れない  | 。思わず引き込まれて  | しまうような墨色の工  | 芸品が、あなたを書道 | 889 |
| の世界へと導いてくれ  | るだろう。美術館や博  | 物館といった場所で展  | 示されていることもあ | 929 |
| るので、わたしも機会  | があれば行ってみよう  | と思う。        |            | 953 |

|            |             |             |             |     |
|------------|-------------|-------------|-------------|-----|
| 初めて競技かるたの  | 会場に足を運んだので  | すが、その熱気と迫力  | に気おされてしまいま  | 40  |
| した。知人の妹が高校 | の百人一首クラブに入  | 部したと聞き、試合が  | あるからと誘われたの  | 80  |
| で応援に行ってきたの | です。わたしも人並み  | にかかるた遊びをした経 | 験はあり、好きな歌も  | 120 |
| 多く何首か暗記もして | いるので比較的強い方  | だと思っていました。  | しかし、その会場の雰  | 160 |
| 囲気は、わたしが知る | 和やかなかるた大会と  | は別物でした。着物と  | はかまを身に着けた高  | 200 |
| 校生たちが、最後には | アスリートに見えてき  | たほどです。知人の妹  | たちは、惜しくも優勝  | 240 |
| は逃したものの、団体 | 戦で3位という立派な  | 成績を収めました。←  |             | 270 |
| さて、このように現  | 代でも親しまれている  | 「小倉百人一首」は、  | 平安時代の末期から鎌  | 310 |
| 倉時代にかけて活躍し | た、公家の藤原定家が  | 選んだ和歌を集めたも  | ののです。一般的に読み | 350 |
| 札には肖像画らしい絵 | が描かれ、作者の名前  | と和歌が記されていま  | す。それに対して、平  | 390 |
| 仮名で下の句だけが書 | かれているのが取り札  | です。通常、競技かる  | たといえば「小倉百人  | 430 |
| 一首」での対戦を意味 | し、その歴史はわたし  | が思っていた以上に古  | く、第1回大会が開催  | 470 |
| されたのは明治37年 | だそうです。試合で使  | 用されるのは半分の5  | 0組で、向かい合って  | 510 |
| 座った対戦者同士が2 | 5枚ずつ自分の前に並  | べます。もちろん手を  | 伸ばして、相手側にあ  | 550 |
| る札を取ることも可能 | です。競技の際は、取  | る速度も重要なので、  | 払い手という札を払っ  | 590 |
| て競技線の外側に出す | 方法を用いることが多  | いようです。そのため、 | 観戦していても躍動   | 630 |
| 感があります。腰を上 | げて前傾し、まるで獲  | 物を狙うハンターのよ  | うに集中しています。  | 670 |
| 静止し、読み手が最初 | の5文字を口にした途  | 端に札を払い飛ばすの  | ですが、耳や勘の良い  | 710 |
| 人になると、冒頭の音 | を聞くだけで正解の歌  | が分かる場合もあるそ  | うです。←       | 745 |
| 試合を終えた彼らに、 | 普段の練習方法を尋   | ねてみると、いつも札  | をそばに置き、眺めた  | 785 |
| り口ずさんだりして暗 | 記しているといいます。 | さらに、球技で動体   | 視力や集中力を鍛える  | 825 |
| という練習もあるとい | うのです。技術や知識  | はもちろんですが、冷  | 静な判断ができるよう  | 865 |
| 心を修練し、読み手の | 一瞬の息遣いも聞き漏  | らさないよう聴力を研  | ぎ澄まし、俊敏に動け  | 905 |
| るような体づくりに励 | むのだそうです。彼女  | たちの努力の成果を楽  | しみに、来年の大会も  | 945 |
| 応援に行こうと決めま | した。         |             |             | 958 |

|                                          |     |
|------------------------------------------|-----|
| 天気は、多くの人々の日常生活や仕事に大きな影響を与えるものです。例えば、漁師や  | 40  |
| 船員といった職業に就いている人は、海が荒れれば命の危機に直面します。そのため、毎 | 80  |
| 日の気象情報は非常に重要なものです。↓                      | 99  |
| 現在、テレビや新聞などで目にする天気予報は、数値予報という物理学の方程式によっ  | 139 |
| て、風や気温などの時間変化をコンピューターで計算し、未来の大気の状態を予測したも | 179 |
| のです。この考え方はイギリスの学者によって提示されました。宇宙から雲の様子を撮影 | 219 |
| した映像は、赤道の上空を地球の自転と同じ速さで回る気象衛星から送られてきます。そ | 259 |
| の役割は雲の流れだけでなく、大気中の水蒸気の量や海の表面温度など、気象の変化に大 | 299 |
| きな影響を与えるものを観測しています。地上からでは判断できない部分を補い、予報の | 339 |
| 精度向上に利用しているのです。↓                         | 355 |
| では、今のように気象衛星が飛ぶ前は、どうやって天気を予測していたのでしょうか。今 | 395 |
| から数百年以上前は、日没時に夕焼けが際立って美しく見えたり、夜空に星が輝いていた | 435 |
| りすると、その翌日は快晴になるなど、人間の目で雲や風の動きを観察し、予想するとい | 475 |
| うものでした。科学的気象観測が始まったのは、17世紀初めに温度計や気圧計など、天 | 515 |
| 気に関する数値を測る機械が発明されたころからだといわれています。それらのデータを | 555 |
| 地図に記入し、世界初の天気図を作ったのはドイツの物理学者です。↓         | 587 |
| ちなみに、日本で初めて予報が発表されたのは明治17年のことです。その後、昭和に  | 627 |
| 入り、世界各地で機械を取り付けた気球が揚げられるようになり、温度や風の観測が可能 | 667 |
| になりました。今のよう、翌日から1週間後の天気をコンピューターで計算するようにな | 707 |
| ったのは、昭和30年代後半からです。そして、昭和52年には日本初の気象衛星「ひ  | 747 |
| まわり1号」が打ち上げられました。これによって、地球全体という広い範囲で台風や低 | 787 |
| 気圧、前線などの動きを把握できるようになり、予報の精度が高まったのです。さらに、 | 827 |
| 平成30年には新しいスーパーコンピューターの運用が始まり、その性能は従来の約10 | 867 |
| 倍といわれ、詳細な降水予報は15時間先まで可能となりました。大気の変化は複雑で、 | 907 |
| それを完全に理解することは非常に困難なことですが、今後も技術革新により、さらにそ | 947 |
| の精度を高めていくでしょう。                           | 961 |

|             |                                |                        |            |    |
|-------------|--------------------------------|------------------------|------------|----|
| 所変われば品変わる   | ということわざがある                     | が、風習は国や地域の             | 文化を反映していて非 | 40 |
| 常に興味深い。例えば  | 日本では、保育園や幼稚園から大学に至るま           | で、入園式や入学式が             | 80         |    |
| 行われるのは4月で、  | これを区切りに新年度を迎える企業も多い。           | そのため、幾つになっ             | 120        |    |
| ても春は出会いと別れ  | の季節という感じがする。しかし、先進国の           | 多くは学校も会社も秋             | 160        |    |
| が年度初めだ。また、  | 世界の多くの国々では                     | 1 2月3 1日を年末、翌1月1日を年始とし | 200        |    |
| て新年を迎えるが、中  | 華圏では異なるという。                    | 旧暦の正月となる2              | 240        |    |
| 春節という年中行事と  | して盛大に祝うのだ。                     | 1年の節目とする時期             | 280        |    |
| て違いがある。←    |                                | 一つ見ても、国によっ             | 288        |    |
| 行事に関わる食の風   | 習についても、伝統として受け継がれているもの、比較的新しいも | 328                    |            |    |
| の、商業的な理由から  | 始まったものなど多種多様だ。日本では、正月の雑煮や節分の福豆 | 368                    |            |    |
| に子供の日のかしわも  | ち、冬至のカボチャ料理、大みそかの年越しそばなどが古くから続 | 408                    |            |    |
| いているものの代表だ。 | 雑煮については、も                      | ちは丸か四角か、焼いてあるか味付けや具材   | 448        |    |
| は何かなど、地域や家  | 庭によって違いがある。                    | 西洋との交流が盛ん              | 488        |    |
| 日ケーキやバレンタイン | デーのチョコレートなども一般的になってきた。むしろ現代にお  | 528                    |            |    |
| いては、鏡開きの汁粉  | や七五三のちとせあめよりも、祝い事に食べるケーキの方が身近な | 568                    |            |    |
| のかもしれない。さら  | に近年、全国的に普及した行事食がある。それは、節分にその年の | 608                    |            |    |
| 恵方を向いて食べると  | 良いとされる太巻きずしだ。これは大阪を発祥の地としているが、 | 648                    |            |    |
| その由来には諸説があ  | り定かではない。また、知らない人も多いか           | もしれないが、年明け             | 688        |    |
| うどんというものも存  | 在する。真っ白なめんに梅干しやエビといっ           | た赤色の具を添えたも             | 728        |    |
| のを指す。元日から1  | 5日までに食べること                     | で、幸せな1年となる             | 768        |    |
| 文句で、香川県の団体  | が普及に努めている。←                    |                        | 789        |    |
| 海外にも行事食は存   | 在する。アメリカでは毎年1 1月の第4木曜          | 日、カナダでは1 0月            | 829        |    |
| の第2月曜日が感謝祭  | の祝日となり、七面鳥を食べる習慣がある。またスペインでは、年 | 869                    |            |    |
| 明けの0時から1 2回 | 鳴る鐘の音に合わせて、ブドウを一粒ずつ食           | べると新年は幸せにな             | 909        |    |
| るという風習が存在す  | る。このように、それ                     | ぞれの国や地域に根付             | 949        |    |
| 大切に守っていきたい  | ものだ。                           |                        | 963        |    |

|                                                                                                                                                                                                                                                                         |     |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 日ごろ、わたしたちが新聞や雑誌、テレビなどのメディアで、しばしば目や耳にする言葉に「名誉教授」というものがあります。評論をするために本人が登場することもよくあり、新聞の記事にコメントを掲載したり講演を数多く行ったりしている人もいます。話題に信用性を持たせるには、専門家の意見が必要で、こうした肩書があれば説得力があるからでしょう。⌋                                                                                                  | 40  |
| 簡単にいってしまえば、大学の元教員ということですが、役職名からして、先生の中でも特に権威があるという印象を受けませんか。法的にも認められているのですが、これは職ではなくいわゆる称号であるため、大学に出勤する義務はないようです。⌋                                                                                                                                                      | 80  |
| 2007年4月の学校教育法の改正以来、大学の教員における役職などの名称が変わりました。現在の職階では助手から助教へ、そして准教授を経て教授といったような段階になっています。ところが、社長より部長や課長、さらに係長の方が数の多い一般企業とは違い、立場が上になるほど少なくなっていくわけではありません。文部科学省がまとめた統計を見ても、国立大学などをはじめとした90の法人では、教授が最も多く、講師が最少だといえます。⌋                                                        | 120 |
| では、先ほど挙げた役職内にはなかった「名誉教授」には、一体どのような立場にあればなれるのでしょうか。学校教育法の規定によると「教育上または学術上特に功績のあった者」に授与できる称号で、大学を退職した元教員に対して与えられます。どのような人物に与えられるのかは、各校の内規に一任されているようですが、一般的には勤続年数の他に功績の大きさなどが条件とされます。これは論文だけでなく研究内容や指導力、学校の運営まで加味されるようです。そして教授会が推薦し、学内の評議会などで選考するといったように、個別に仕組みが設けられています。⌋ | 160 |
| その称号を持つ人は自らの専門性を生かし、政府の審議会委員として意見を述べたり大学に残って研究を続けたりするなど、定年後も活躍する人が多いようです。学問とは、先人たちの努力や経験による知識の集積があつて、初めて成り立つものだという現役教員もいます。著名な研究者の在籍は、社会に対して大きな広報活動になります。それだけでなく、後続の人々にとって、何よりそうした学術の歴史に対する敬意や称賛の気持ちをより高めてくれる存在なのです。⌋                                                   | 207 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 247 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 282 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 322 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 362 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 402 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 442 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 482 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 491 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 531 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 571 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 611 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 651 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 691 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 731 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 755 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 795 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 835 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 875 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 915 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 955 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                         | 969 |

|                                          |     |
|------------------------------------------|-----|
| 日本人は一般的に、エビなどの甲殻類が好きな民族だといわれています。最大の魅力は  | 40  |
| 味だと推測できますが、その形や色から慶祝の象徴として重宝されてきた影響も大きいと | 80  |
| 考えられます。↓                                 | 88  |
| エビの体表は頑丈な殻で覆われており、頭と胸が一緒になった部分と腹部で構成されて  | 128 |
| います。関節が発達した5対の歩脚があり、それ以外にも周囲を探る触角や食物を小さく | 168 |
| ちぎる器官などを含めると、26本もの脚が存在します。骨格を持たない代わりに、硬い | 208 |
| 甲殻で内臓部分を保護していますが、筋肉も一緒に包まれているため、少しずつ段階的に | 248 |
| 成長するのが非常に困難だといえます。そこで彼らは、脱皮を繰り返すことで大きくなり | 288 |
| ます。敵に襲われたときなどは、力強い筋肉を使って勢いよく腹部を曲げ、扇子のような | 328 |
| 構造の尾部で後ろに跳ねて逃げます。こうした行動は敵を驚かせる効果もあるようです。 | 368 |
| 仲間は広く世界中に分布し、山あいの溪流から湖や沼、深海まで、あらゆる水域に生息し | 408 |
| ています。↓                                   | 414 |
| 人類との関わりは長く、古代文明が栄えたエジプトで紀元前1500年ごろ描かれた壁  | 454 |
| 画に、イセエビが登場しているそうです。東洋の文献に初めてその名前が現れるのは、紀 | 494 |
| 元前8世紀の中国だとされています。その書物の中には、大きさの違いによる3種類もの | 534 |
| 呼び名が記されており、古来周辺で食され、親しまれてきたことが分かります。わが国で | 574 |
| は「日本書紀」の参考資料とするために編集された諸国の地方紙の中に、風土の特徴や山 | 614 |
| 川の名前の由来、伝承などと一緒に登場するのが最初だそうです。また米や水、塩などと | 654 |
| ともに神々への献上品として重要視されてきた歴史もあります。↓           | 684 |
| エビが縁起物とされた理由には諸説がありますが、一つはひげや曲がった腰など、長寿  | 724 |
| の相を持つ老人の姿に似ているためでしょう。他にも、加熱をすると赤色になること、飛 | 764 |
| び出た目が「めでたい」に通じることなどがその理由に挙げられます。正月用のしめ縄や | 804 |
| 鏡もちの装飾には不可欠な地域もあるようです。ことわざでは「エビでタイを釣る」が有 | 844 |
| 名で、少しの元手や労力で大きな利益を得るという意味で使われます。また、数多くの短 | 884 |
| 歌や俳句、川柳、そして絵画の題材となり、衣類や陶器の柄などにも盛んに使用されてき | 924 |
| ました。これほど愛されていることを考えれば、国民1人当たりの消費量が世界で上位な | 964 |
| のも納得できます。                                | 973 |

|                                           |     |
|-------------------------------------------|-----|
| わたしは古い器が好きで、部屋には数多くの作品が飾られています。もちろん食品や小   | 40  |
| 物類を入れて楽しむこともあります。一般的に骨とう品と呼ばれるような高価な皿や鉢で  | 80  |
| はなく、近年「昭和モダン」という愛称で親しまれている少し昔の品です。最近では生産  | 120 |
| 当時を知らない若い人からの人気も高まっています。基本的には家庭用の洋食器で、古さ  | 160 |
| と新しさが混在しているような面白さが魅力です。一時は、大量廃棄されたこともあった  | 200 |
| ようですが、人気が高まった数年前からは、専門に取り扱う店も増えてきています。←   | 239 |
| 収集の動機は、実家で見つけたガラスのsoumen用セットでした。紫色の厚めの鉢とつ | 279 |
| ゆ入れが5個、化粧箱に入ったまま倉庫の中で眠っていました。ブドウを盛るのに似合い  | 319 |
| そうなので、譲り受けることにしました。ぼったりした質感の紫色のガラス鉢は、非常に  | 359 |
| 使い勝手が良く、何を入れても映えるので、品質の良い高価な品ではないかと母に尋ねま  | 399 |
| した。すると、昭和30年代後半の時代には流行の品であったが、大量生産品なので高価  | 439 |
| なものではないといえます。明治時代や大正時代のガラス製品を収集している知人に聞く  | 479 |
| と、江戸切子などは職人の手作業が素晴らしい分、希少であるため普段使いはできないそ  | 519 |
| うです。それに対し、母から譲り受けた鉢は、型押しで模様を付けた工業製品なので気軽  | 559 |
| に日常使いができます。←                              | 571 |
| 色鮮やかでかわいらしい意匠の磁器が多数生産されたのも昭和時代の製品の特徴です。   | 611 |
| 幼稚園のころに叔母の家で、桃色のカップと花を散らした皿のセットで紅茶を出された   | 651 |
| きは大人扱いされたようで感動したものです。収集した品々を眺めてみると、藍染めのよ  | 691 |
| うな和風の色目や唐草や幾何学模様など、実に多種多様なデザインがあることに驚かされ  | 731 |
| ます。似たような品は古い食器店などで今も販売されている可能性があるので、一度探し  | 771 |
| に出掛けてみるのも面白いでしょう。手ごろで良質な掘り出し物が見つかるかもしれませ  | 811 |
| ん。←                                       | 814 |
| 昭和30年代は、高度経済成長期で、庶民が暮らしを楽しむことに目覚め始めたころだ   | 854 |
| とされています。また、東京オリンピック開催準備で、首都圏を中心に道路や宿泊施設の  | 894 |
| 建設が相次ぎ、新幹線も開通するなど急速に国際意識が高まっていた時期でもあります。  | 934 |
| 昭和の器には「憧れの洋食を家庭で」という期待が込められていたのかもしれませんが。  | 973 |

|             |             |             |            |     |
|-------------|-------------|-------------|------------|-----|
| 純和風の旅館に泊ま   | ってうれしいのは、料  | 理がお膳で運ばれてく  | ることではないだろう | 40  |
| か。テーブルと椅子で  | の食事に慣れているわ  | たしにとって、時代劇  | のお殿様になった気分 | 80  |
| である。伝統的な日本  | の住まいには、ダイ   | ニングのような食事のた | めの特別な空間はなく | 120 |
| 居室に膳を運んで食べ  | る歴史が長い間続いた。 | 侍の場合なら、家の   | 主人は座敷で、家族は | 160 |
| 土間の台所に隣接した  | 板敷きで食事をして、  | 客が来れば客間に通さ  | れた。また、農家では | 200 |
| いろりを囲んでご飯を  | 食べた。そのため、身  | 分の違いや季節ごとの  | 行事で使うさまざまな | 240 |
| 形式の膳が発達した。  | 庶民が使う四角い盆の  | ようなものから、大名  | が祝いの席で使用する | 280 |
| 漆塗りの豪華な意匠を  | 施したものまで、形も  | 色も実に多様である。  | ↓          | 311 |
| その中でも、商家や   | 農家では箱膳が用いら  | れた。これは木箱であ  | り、ふたをひっくり返 | 351 |
| して、その上に食器を  | 並べると膳に早変わり  | するというものだ。中  | には茶わんや小皿、は | 391 |
| しが入っている。つま  | り、個人用の食卓と収  | 納箱を兼ねたもので、  | 食事が終わると専用の | 431 |
| 棚に重ねて置かれた。  | 日本で多種多様の器が  | 発達したのは、食器が  | 個人別だったことが理 | 471 |
| 由の一つだという。大  | 皿に盛った料理を分け  | て食べた西洋とは、食  | 事のスタイルが違うの | 511 |
| である。↓       |             |             |            | 516 |
| 日本に食卓が現れる   | のは、明治の後半のこ  | とである。ちゃぶ台と  | いい、4脚のテーブル | 556 |
| で、畳の上に座って使  | う座卓である。形は円  | 形や長方形、正方形と  | さまざまなが、脚を折 | 596 |
| り畳んでしまうことが  | できた。これによって  | 一人ずつの膳で別々に  | 食べていた食事が、家 | 636 |
| 族で一つの卓を囲むも  | のに変化した。また、  | 食事の場もちゃぶ台が  | 置かれた特定の部屋へ | 676 |
| と限られていくことにな | った。ここは茶の間   | と呼ばれるようになる。 | ↓          | 708 |
| さて、食事スタイル   | が次に変化するのは、  | 第二次世界大戦後の復  | 興期のことだ。台所と | 748 |
| 食堂を一緒にしたダイ  | ニングキッチンの誕生  | である。元は、日本住  | 宅公団が狭い住宅を少 | 788 |
| しでも広く利用するた  | めに設計したもので、  | 二間の畳敷きの部屋と  | 、台所と食堂を兼用し | 828 |
| た椅子式の洋間から成  | っていた。この間取り  | は、一般の共同住宅に  | も採用され、普及して | 868 |
| いった。ちゃぶ台やダイ | ニングは一家だんら   | んの象徴で、家族間の  | コミュニケーションや | 908 |
| 家庭教育の場としても  | 機能していた。しかし  | 、近年では生活様式が  | 変化し、家族そろって | 948 |
| の食事が減り、各自別  | 々に食事を取る個食化  | が進んでいる。     |            | 975 |



|                                              |     |
|----------------------------------------------|-----|
| 以前、海外旅行にパソコンを持っていったが、現地のコンセントの形状が日本と異なり      | 40  |
| 困ったことがある。実は、工業規格は国によって違うため、外国で国内仕様の電気製品を     | 80  |
| 使用するには、変換プラグや変圧器が必要になることが多い。一般に工業製品などの品質     | 120 |
| や形状、寸法などを取り決め、統一することを「標準化」というが、これが不十分だと何     | 160 |
| かと不便だ。乾電池については、外国製でも規格が同じであるため問題なく使える。もし     | 200 |
| 電圧やコンセントの形状が国際的に標準化されていれば、変換するための道具など持って     | 240 |
| いかなくても済むのだ。←                                 | 252 |
| 電気製品などでよく見掛ける J I S マークは、国が定めた「日本工業規格」に適合して  | 292 |
| いることを示している。例えば、日本で販売されているトイレットペーパーは、J I S 規  | 332 |
| 格によって標準化されている。どの会社の製品を買っても、ホルダーに取り付けることが     | 372 |
| でき、困ることがない。←                                 | 384 |
| 1 台の自動車は小さなねじまで数えると、約 3 万点の部品からできているが、規格が決   | 424 |
| まっているため、大量生産することができる。仮に 1 台ごとに 1 本ずつねじから作ると、 | 464 |
| 大変高価なものになるだろう。また、標準化には適切な品質を確保できるという利点もあ     | 504 |
| る。自動車メーカーでは、社内基準や国際規格に則して厳重な検査を行っているが、部品     | 544 |
| が標準化されているため不良品や不具合を見つけやすい。また、情報が正確に伝達できる     | 584 |
| という利点もある。例えば、自動車の生産はシートやメーターなどの部分ごとに専門会社     | 624 |
| が生産を請け負って、それをメーカーが組み立てるという分業化を行っている。これを実     | 664 |
| 現するために関連会社は、設計の段階から用語や記号、計量単位をはじめ、評価試験の方     | 704 |
| 法や生産方法まで、規格を作って標準化している。各社が情報を共有することで別々に部     | 744 |
| 品を作っても問題なく自動車を組み立てることができるのだ。←                | 773 |
| 今、ビジネスの世界では標準化を巡る競争が繰り広げられている。もし、自社独自の技      | 813 |
| 術や仕様を使った製品が市場に普及することになれば、他のメーカーもその技術を使わざ     | 853 |
| るを得なくなり、それが事実上の標準となる。その結果、その企業は特許権を得ることが     | 893 |
| でき、大きな利益が見込める。かつて新しい技術を開発した会社は、それを独占する傾向     | 933 |
| にあったが、最近では、技術を公開していかにも早く普及させるかが大きなかぎとなってい    | 973 |
| るようだ。                                        | 978 |

## 初段速度模擬問題 10 (模範解答)

|                        |                       |     |
|------------------------|-----------------------|-----|
| 日本では、至る所で自動販売機を見掛けま    | す。しかし、海外ではその台数がわが国ほど  | 40  |
| 多くないことに加え、大半が空港や学校、オ   | フィスビルや飲食店な            | 80  |
| いるため、街中で見ることとは多くありません。 | 特に、発展途上国では治安の関係からか流   | 120 |
| 通台数自体が少なく、あったとしても単純な   | 構造のもので、ガムやチョコレート、新聞や  | 160 |
| 雑誌などが売られている場合がほとんどだとい  | います。↓                 | 186 |
| 歴史上で最初に登場する自動販売機ではな    | いかといわれているのは、紀元前215年ご  | 226 |
| ろ、古代エジプトの神殿に設置された、聖    | なる水を売るための装置           | 266 |
| た硬貨の重みで内部にある受け皿が傾き、そ   | れが元に戻るまで弁が開いて蛇口から水が出  | 306 |
| る仕組みになっています。その後、1615   | 年にはフランスではワイン、イギリスではた  | 346 |
| ばこの販売機が造られました。わが国で初    | めて製造されたのは1904年で、切手とはが | 386 |
| きを売るものでした。これにはポストの機能   | も一体化されており、            | 426 |
| 機械でした。この製品は、現存する日本最古   | の販売機といわれ、現在           | 466 |
| 蔵されています。↓              | は逓信総合博物館に所            | 475 |
| その後、日本の自動販売機産業はお菓子や    | 飲料を売るものを中心に展開していきます。  | 515 |
| 中でも爆発的な流行の契機となったのが、1   | 957年に開発された噴水型ジュース販売機  | 555 |
| です。これは10円玉を投入すると、一定量   | の飲み物が紙コップに注がれて、機械上部に  | 595 |
| 人目を引くように噴水が取り付けられていた   | ことから、そう呼ばれたようです。現在のよ  | 635 |
| うに、ボタン選択によって複数の商品が取り   | 出せる構造のものは、            | 675 |
| で開発されました。乗車券を販売する自動    | 券売機開発のきっかけにもなり、日本の社会に | 715 |
| 広く普及していきます。また、中の商品を貯   | 蔵したり取り出したりすることのできる構造  | 755 |
| の技術革新によって、1975年ごろからさら  | にその数を増やして             | 795 |
| 料分野では、缶コーヒの登場を契機に、世    | 界的にも例を見ない、温かいものと冷たいも  | 835 |
| のが1台の機械で販売できる缶飲料用の機械   | が開発され、普及促進に貢献します。さらに  | 875 |
| 原料を調合して紙コップで販売するタイプの   | ものは、インスタントのものから機械の中で  | 915 |
| 豆をひくミル付きのものなどへと変遷し、消   | 費者のニーズの変化に            | 955 |
| 様な需要に合わせて発展した結果、日本は自   | 動販売機大国となった            | 989 |

## 初段速度模擬問題 1 1 (模範解答)

|                                         |     |
|-----------------------------------------|-----|
| 日本には昔から、お辞儀というあいさつの形があります。初対面の人の警戒心を解く、 | 40  |
| 目上の人に尊敬の気持ちを表す、相手に礼儀を尽くす、顔見知り           | 80  |
| に親近感を与えるなどさ                             |     |
| まざまな意味合いを持ちます。卒業や入学といった行事の式には重          | 120 |
| 要な行為として盛り込                              |     |
| まれることも多いよう                              | 160 |
| です。もともとこれは、首を相手に差し出し、敵意がないことを示          |     |
| すためだといわれてい                              | 174 |
| ます。↓                                    |     |
| では、海外の場合は                               | 214 |
| どうでしょう。先日、長い赴任生活を終えて帰国した友人と久々に          |     |
| 会った際、言葉を発す                              | 254 |
| るより先に右手を握られ、強く抱き締められ                    |     |
| て少し戸惑ってしまい                              |     |
| ました。学生時代は控                              | 294 |
| えめで目立つのを好ま                              |     |
| なかった彼女の変化に                              |     |
| 驚きを隠せなかったの                              |     |
| です。10年以上にも                              | 334 |
| 及ぶアメリカでの生活                              |     |
| で、そうした感情表現                              |     |
| は彼女にとって自然な                              |     |
| 行為となったのでし                               | 374 |
| う。一段落して話し始                              |     |
| めると、以前と変わら                              |     |
| ない雰囲気のままでし                              |     |
| た。考えてみれば、自                              | 414 |
| 分自身も海外旅行をす                              |     |
| 機会が多くなり、彼                               |     |
| 女ほどではないにしろ                              |     |
| 類似のあいさつを交                               | 454 |
| わす回数は確実に増え                              |     |
| ています。また、ニュー                             |     |
| スで扱われる写真や映                              | 494 |
| 像を見ても、日本を訪                              |     |
| 問中の海外の要人と政                              |     |
| 治家が、満面の笑みを                              |     |
| 浮かべて固く手を握り                              |     |
| 合っている姿が映っ                               | 534 |
| ています。相手が欧米                              |     |
| からの来客でない場合                              |     |
| もポーズはほとんど同                              |     |
| じです。これはもう世                              | 558 |
| 界共通の作法なのでし                              |     |
| うか。↓                                    |     |
| 西洋における握手は、儀礼的な動作である                     | 598 |
| と同時に、親近感を表                              |     |
| す役割を果たしている                              |     |
| そうです。そのため、                              | 638 |
| 社会的地位の高い人と                              |     |
| でも、直接肌を触れ合                              |     |
| うのが正式な作法とさ                              |     |
| れています。そうす                               | 678 |
| れば、確かに互いの体                              |     |
| 温が伝わって、心の結                              |     |
| び付きや親しみを強く                              |     |
| 感じます。通常、右                               | 718 |
| 側を差し出すのは、攻                              |     |
| 撃の意思がないことを                              |     |
| 示す目的も含まれるた                              | 721 |
| めです。↓                                   |     |
| 日本においても昔                                | 761 |
| から、うれしかったり                              |     |
| 仲間と共に何かを達成                              |     |
| したりしたときに、抑                              |     |
| えきれない喜びの感情                              | 801 |
| を相手の体に触れるこ                              |     |
| とで表すことはあった                              |     |
| ようです。古典文学な                              |     |
| どには「手を取り合っ                              | 841 |
| て喜ぶ」などの表現が                              |     |
| 頻繁に登場します。芝                              |     |
| 居の世界でも、喜びを                              |     |
| 表したり男女の愛情を                              | 881 |
| 示したりする際に用                               |     |
| いられていたようです。                             |     |
| 現代の日本では、握                               |     |
| 手はあいさつとして受                              | 921 |
| け入れられています。                              |     |
| この歴史は比較的新                               |     |
| しく、明治時代に普                               |     |
| 及し始めたよう                                 | 961 |
| です。日本人は、握                               |     |
| 手をしながらお辞                                |     |
| 儀をしてしまう場合                               |     |
| があります、手を取                               |     |
| る際は、背筋を伸ば                               | 990 |
| し相手の目を見て握                               |     |
| るように心掛けま                                |     |
| しょう。                                    |     |

## 初段速度模擬問題 1 2 (模範解答)

|              |               |             |               |     |
|--------------|---------------|-------------|---------------|-----|
| トキといえば、わが    | 国の特別天然記念物に    | 指定されている鳥です。 | また、現在ではその     | 40  |
| 希少さゆえに、国際自   | 然保護連合（IUCN）   | や、環境省による絶   | 滅の恐れのある野生生    | 80  |
| 物リストに記載されて   | います。↓         |             |               | 95  |
| 実はこの鳥、その昔    | は日本全国にたくさん    | 生息していました。1  | 7 0 0 年代には、かな | 135 |
| り広い地域で大空を舞   | う無数のトキが見られ    | たという記録も残され  | ていて、決して珍しい    | 175 |
| 鳥ではなかったよう    | です。特に東北地方や日   | 本海側に多く、その全  | 盛期は江戸時代だった    | 215 |
| ようです。当時の幕府   | や藩は、仏教の影響で    | 一般庶民の鳥類の狩猟  | を禁じていました。そ    | 255 |
| のため、自由に大空を   | 飛び回ることができた    | のかもしれません。し  | かし、明治維新で鳥獣    | 295 |
| 保護の制度が廃止さ    | れ、トキも狩猟の対象    | として乱獲されるよう  | になったのです。そのこ   | 335 |
| ろから急激に数が減    | り始めました。その原因   | は、海外から銃が大量  | に輸入され、猟をする    | 375 |
| 人が激増したことにも   | あります。そのうえ、    | トキは利用価値の高い  | 鳥でした。羽根は布団    | 415 |
| や帽子などの装飾に使   | われ、肉は食用の他に    | 女性の冷え性を治す薬  | として用いられていた    | 455 |
| そうです。↓       |               |             |               | 461 |
| その後、生息に關する   | 調査が行われ、トキ     | は世界的に大変珍しい  | 鳥であることが判明し    | 501 |
| 昭和 9 年に天然記念物 | に指定されました。そ    | して第二次世界大戦後  | 、農薬によるえさの汚    | 541 |
| 染や生息地開発の影響   | を受け、さらに数が激    | 減したため、再び実態  | 調査が行われました。    | 581 |
| その結果、トキは絶滅   | の危機にひんしている    | ことが分かったのです。 | そして昭和 2 7 年に  | 621 |
| 特別天然記念物に指定   | され、昭和 5 6 年には | 野生個体をすべて捕獲  | して人工増殖の取り組    | 661 |
| みを開始しました。↓   |               |             |               | 671 |
| かつて全国に分布して   | いたトキは、森林の中    | にある木に巣を作り、  | 繁殖していました。     | 711 |
| 湿地に適した長い脚と   | 指、小さな水かきを持    | ち、下に湾曲した長い  | くちばしの触覚で深い    | 751 |
| 泥の中にあるえさを探   | り当てることができる    | のです。彼らは日本の  | 水田地帯の環境によく    | 791 |
| 適応し、山あいの田ん   | ぼや沢で、ドジョウや    | タニシなどを食べて暮  | らしていました。それ    | 831 |
| が明治時代になり、一   | 般の人の狩猟が可能に    | なると数が激減し、昭  | 和以降では新潟県の佐    | 871 |
| 渡や石川県の能登など   | に生息していたものに    | 対して、森林伐採によ  | る繁殖地の消滅、農薬    | 911 |
| の多用によるえさの減   | 少や身体への汚染、水    | 田の減少が存亡の危機  | を招いたのです。さら    | 951 |
| に、カラスなどの天敵   | の増加や人の接近によ    | る繁殖妨害も個体数を  | 減らした原因の一つと    | 991 |
| いわれています。     |               |             |               | 999 |